

実践的な安全衛生法学研修開発プロジェクトのご案内

厚生労働科研費事業における、被験者（以下、研修参加者と称します）を募集しております。
本研究では研究の一環として、実践的な安全衛生法学研修手法の開発を目的として、研修を実施し、効果を測定します。

計5回の研修（うち3回オンライン開催）並びに、e-learningを受講していただき、前後の効果測定を行います。下記研修プログラムをご確認いただき、是非ご参加・ご協力をご検討下さい。なお、研究の協力の有無により不利益が生じることはございません。また、研修参加者の方の守秘義務は守られますので、ご安心下さい。

参加条件職種（詳細は、別紙募集要項をご参考下さい）

- ①産業保健職（産業医含む）：（専従、嘱託問わず）
- ②人事労務：（専任・兼務問わず）
- ③安全衛生推進担当者
- ④その他：社会保険労務士、弁護士など

研修カリキュラム

e-learningによる自己学習と事例検討含めた研修プログラムにて、「建設安全」「機械安全」「化学物質関連」を包括的かつ体系的に学ぶことができます。

参加費は無償ですが、現地開催（東京）に伴う交通費は各自でご負担いただきます。

＊テキスト代などはかかりません。

1、e-learning：計20時間程度

すべてオンデマンド配信にて提供いたしますので、ご自身のご都合に合わせて受講をしていただきます。それぞれのカリキュラムには理解度を確認する小テストがありますので、こちらに回答いただき効果測定の指標として活用いたします。（各カリキュラム平均3問程度）

こちらは、安全衛生だけでなく、労務災害など関係法規などについても学ぶことができます。

2、研修：第1、5回は対面実施、他3回はオンライン

講義だけでなく、実際に起きた事例をもとにグループワークを行い、対応策などを検討していきます。また、取り扱う事例の専門家コメンテーターとして招致しています。

各研修参加後、研修開始前、終了後には効果測定アンケートのミニレポートをご提出いただきます。

	日程	研修内容（予定）
1	2024年5月18日（土）	安全衛生法令に関する講義①（事例紹介含む）
2	2024年6月1日（土）	安全衛生法令に関する講義②（事例紹介含む）
3	2024年7月20日（土）	事例検討ワーク：建設安全、船内安全、潜水安全
4	2024年8月31日（土）	事例検討ワーク：機械安全、船上・船内安全
5	2024年9月28日（土）	事例検討ワーク：化学物質安全

研究事業名：厚生労働科研費事業

「法学的視点から見た社会経済情勢の変化に対応する労働安全衛生法体系に係る調査研究」

（研究総括：副代表理事／近畿大学教授 三柴文典）